

「2026年度進学届入力下書き用紙」の記入における注意事項

あなたの進学した大学（学校）情報（P. 6～）

【貸与】【給付】

3. あなたの在学している学部（科）・分野学科名を選択してください。

「国際学部」、「情報科学部」、「芸術学部」のいずれかを選択してください。
学科名は不要です。

4. 昼夜課程を選択してください。

「昼（昼夜開講含む）」を選択してください。

6. あなたの正規の修業年限を記入してください。

「4」年「0」か月と記入してください。

7. あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。

「2030」年「3」月卒業予定と記入してください。

8. あなたが進学したキャンパスのある住所を入力してください。

郵便番号「731」-「3166」と入力してください。

※731-3194で入力しない。

住所1 （自動入力）

住所2 「三丁目4番1号」を入力してください。

9. あなたの通学形態を選択してください。

※（給付奨学金申請者のみ）「自宅外通学」を選択しても、最初は自宅通学分の月額が支払われます。

※進学届提出後、「自宅外通学申請届（通学形態変更届）」及び賃貸契約書等、自宅外通学の証明書類を提出し、不備なく機構での審査が終了してから、自宅外月額で振り込まれます。

※ただし、学校への書類提出が入居日及び採用決定月のどちらからも3か月を過ぎた場合は、学校に書類が提出された日の属する月からの自宅外への変更となります。

【参考】

自宅通学・自宅外通学とは

→「給付奨学生採用候補者のしおり」P. 10を参照してください。

奨学金申込情報 (P. 12) 【貸与】※第一種奨学金のみ

(b) あなたが希望する第一種奨学金の返還方式はですね。

※今回の申請で変更が可能です。

【参考】

定額返還方式 or 所得連動返還方式

→返還方式に関する詳細は、「貸与奨学生採用候補者のしおり」P. 26を参照ください。

奨学金申込情報 (P. 14) 【貸与】※該当者のみ

3. あなたは入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者です。

※入学時特別増額貸与奨学金の辞退の取消しは一切できないため、入力までに必ず事前に保護者と相談すること（相談する期間を設ける都合上、4月2日（木）は「必要」→「辞退」の申請は受け付けません。）。

※労働金庫から入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けている人は、既に貸与していることになるため、辞退はできません。

※「採用候補者決定通知」に「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と記載がある場合は、予め「国の教育ローン」の申込等の手続きが必要です。

奨学金申込情報 (P. 13) 【貸与】※第二種奨学金のみ

4. あなたは第二種奨学金又は入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者です。

あなたの希望する利率の算定方式はですね。

※今回の申請で変更が可能です。

【参考】

利率固定方式 or 利率見直し方式

→利率に関する詳細は、「貸与奨学生採用候補者のしおり」P. 12を参照ください。

保証制度 (P. 21) 【貸与】

1. 第一種奨学金についてあなたが選択した保証制度は ですね。

2. 第二種奨学金についてあなたが選択した保証制度は ですね。

※今回の申請で変更が可能です。

【参考】

機関保証 or 人的保証

→保証制度に関する詳細は、「貸与奨学生採用候補者のしおり」P. 14を参照ください。

貸与奨学金返還誓約書情報・給付奨学金本人等情報 (P. 22～) 【貸与】※人的保証のみ

1. (9) あなたの現住所を記入してください。

※基本的に4月時点で住んでいる広島住所を入力してください。

2. 連帯保証人と保証人について (人的保証)

(1) 連帯保証人について

※連帯保証人は原則、父母に依頼し、事前に承諾を得てください。

(2) 保証人について

※保証人は原則、叔父、叔母等65歳未満の4等親以内の親戚に依頼し、事前に承諾を経てください。

※この項目で入力する連帯保証人、保証人の住所は「印鑑登録証明書」の住所を入力してください。

【参考】

→連帯保証人等に関する詳細は、「貸与奨学生採用候補者のしおり」P. 14～17を参照ください。

奨学金振込口座情報 (P. 27) 【貸与】【給付】

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。

※入力を誤ると初回の振込が大幅に遅れます。

【参考】

→記入の際は「貸与奨学生採用候補者のしおり」P. 13、「給付奨学生のしおり」P. 17を参照してください。